

1/17 (日) コンサート in ミュージアム 2015 まちなかのサロンホールから たの ～弦楽四重奏の楽しみ～

豊かな響きが特徴の音楽ホール「わたなべ音楽堂<ベルネザール>」。オーナーの渡邊啓平氏のお話と、弦楽四重奏の美しい音色をお楽しみいただきます。

時間 午後2時開演 (午後1時30分開場)
場所 わたなべ音楽堂<ベルネザール> (中央本町 4-12-5)
出演 【ヴァイオリン】江口自音子氏 【ヴァイオリン】江口章一氏
 【ヴィオラ】村井由紀氏 【チェロ】村井 将氏
曲目 G線上のアリア/バッハ、アメリカ/ドヴォルザーク ほか
定員 50人 (抽選) 料金 1,000円 (入場料・飲み物付き)
申込方法 往復はがきに「1/17 わたなべ音楽堂」と明記の上、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢を記入し、郵送
 ※1人1通 重複申し込み不可
 ※当選はがき1枚で1名様が入場できます
締め切り 12月14日(月)必着
申し込み・問い合わせ
 (公財)足立区生涯学習振興公社 文化活動支援課
 〒120-0034 千住5-13-5 学びピア 21 4階
 ☎5813-3731 平日 午前9時～午後5時

今後の予定 **—石洞美術館—**
 公社ニュースときめき 平成28年2月6日(土)
 1月号で募集します 土と火の織り成すスペインの熱情



わたなべ音楽堂 <Bellne Saal>

木の香が漂う純木造の「わたなべ音楽堂<ベルネザール>」は足立区役所に程近い、住宅街の一角にあります。高い天井で、音響は生の声や楽器の個性が美しく響くように設計されています。国内外で活躍するアーティストによる質の高いコンサートを定期的で開催。奏者と聴衆が共に至福のひとときを享受できる、とても贅沢なサロンです。

その他、貸しホールとして自主コンサートや発表会、音楽サロンパーティーなど、地域の方々に身近な交流のスペースとして、幅広く利用されています。詳しくは☎3889-1662にお問い合わせください。



えぐち・みねこ
江口自音子氏



えぐち・しょういち
江口章一氏



むらい・ゆき
村井由紀氏



むらい・ゆき
村井 将氏

Concert in Museum

《つなぐ》きらめきのアートポイントをコンセプトに、区内4つの美術館やサロンホールなどの施設がネットワークを結び、コンサート等を開催しています。日常とは一味違った空間の中で、施設の魅力と珠玉のきらめきを感じていただくひととき。ぜひ足をお運びください。

12/18 (金) あだちアートリンクカフェ 公開フォーラム ～《つなぐ》きらめきのアートポイント～

10月から開催中のコンサート in ミュージアム。会場となる4つのアートポイントの魅力がわかるフォーラムです。後半には区内在住の演奏家によるミニコンサートを開催します。

時間 午後6時30分～8時
場所 生涯学習センター・講堂 (千住5-13-5 学びピア 21 4階)
対象 どなたでも (中学生以下は保護者同伴)
パネリスト 白谷武一氏 (六町ミュージアム・フローラ館主)
 平田 茂氏 (昭和の家<平田邸>当主)
 渡邊啓平氏 (わたなべ音楽堂<ベルネザール>オーナー)
 林 克彦氏 (石洞美術館学藝員事務局長)
出演 ヴィーヴ!サクソフォーン・クワルテット (サクソ四重奏)
定員 150人 (先着順) 費用 無料
問い合わせ 文化活動支援課 ☎5813-3731 平日 午前9時～午後5時

当日、直接会場へお越しください

第1部 公開フォーラム

コンサート in ミュージアム 2015 の開催会場である4施設の代表者から、設立の経緯やこれまでの活動、地域への思いなどを語っていただき、アートが人とまちをつなぐことの可能性を探ります。

ガイドマップ配布中!
4施設および
区内地域学習センターほか
公社HPにも掲載中!



六町ミュージアム・フローラ



昭和の家



わたなべ音楽堂



石洞美術館

第2部 ミニコンサート



曲目 A.列車で行こう/B.ストレイホーン
虹の彼方に/H.アーレン ほか

ヴィーヴ!サクソフォーン・クワルテット

放送大学 東京足立学習センター

平成28年度第1学期(4月入学)の教養学部各履修生(全科・選科・科目)と大学院修士選科生・修士科目生を募集します。

出願期間 インターネット、郵送のいずれも
平成28年2月29日(月)まで
※郵送の場合は、放送大学本部(千葉市)必着のこと

募集要項
配布中!

☎0120-864-600
【大学の資料請求はこちら】

入学相談会 【要予約 1人約30分】

12月19日(土)、平成28年1月15日(金)、2月6日(土)
各日とも午前10時～正午、午後2時～5時

申し込み 放送大学東京足立学習センター 事務室
事務室窓口 (千住5-13-5 学びピア 21 6階)
または電話 ☎5244-2760 午前10時～午後6時 (月曜・祝日を除く)

(公財)足立区生涯学習振興公社は、放送大学東京足立学習センターの運営を支援しています。



「あだち放課後子ども教室」は区内の小中学校内で、地域の方(スタッフ)の見守りのもと子どもたちが遊びや読書など自主的に活動する場です。

今月のテーマ

放課後に
友達をつくらう



あだち放課後子ども教室では、校庭や室内で用意してある遊具を使い、子どもたちが思い思いに楽しんでいます。今回は、関原小学校放課後子ども教室での、活動や交流の様子を紹介します。

● 学年交流で新しい友達ができる

校庭では、異なった学年の子どもたちが、ひとつのボールを追いかけています。低学年の子は、上の学年に負けないように、同じ学年の子と遊んでいるときよりも、張り切って動いています。その顔からは、満足した様子が感じられます。高学年の子は、下の学年の様子を見ながら、加減をしたり全力を出したりと、遊びの中でいたわりの気持ちを育んでいます。



とれるかな!?

● 力を合わせて大作を!

ドミノは子どもたちに人気がある遊具です。友達同士で相談しながら、橋などの立体的な構造物を作りあげていきます。作っている途中でドミノの一部が倒れてしまうこともありますが、友達と励ましあいながら、やり直しをしています。完成した大作をみんなでじっくり眺めた後に、ドミノ倒しをして更に盛り上がります。



慎重に、慎重に…

● ほかのクラスの子も一緒に

室内では、みんなでボードゲームをしています。ルールがわからないときは、説明書を読んで確かめます。自分のこまを進め、止まったボードに書かれたメッセージを読んで一喜一憂。わいわいと、仲良く遊んでいます。子どもたちは、このボードゲームを通して、クラスの友だちだけではなく、新しい友だちと過ごす時間も大切にしています。



次は自分の番

スタッフを募集している「あだち放課後子ども教室」があります。詳しくはお問い合わせください。
 放課後子ども教室担当 ☎5813-3732 平日 午前9時～午後5時

あだち放課後子ども教室では、ほかのクラスや学年とも交流できます。そこでできた新しい友達と過ごす時間や、協力し合えるような場を、今後も提供していきます。

「あだち放課後子ども教室」の実行委員会

あだち放課後子ども教室は、地域の方々による実行委員会の皆さんによって運営されています。「地域の子どもは地域で見守る」の思いのもと、子どもたちが心豊かで健やかに成長することを支えています。

子どもの成長を支えます

かつて、足立の子どもたちは、学校が終わると公園や路地、神社や広場などで、日が暮れるまでのびのびと遊んでいました。年下の子と遊ぶときの心構えや礼儀、全員で遊ぶための工夫など、遊びを通して社会性を学びました。言い争いやけんかがあっても、自分が痛みを感じることによって相手を思いやる心が育まれました。小さなケガや失敗の体験から、大きな危険を回避する能力も身に付きました。そしてそこでは、親でも学校の先生でもない地域の大人たちの、温かくときに厳しい視線が常に注がれていました。

現在では、この場に代わるのが「あだち放課後子ども教室」です。かつての地域の大人たちの思いを引き継いでいる実行委員会の方々、子どもの成長を支えています。

地域の方々为主役です

実行委員会は、開かれた学校づくり協議会、町会・自治会、PTA、青少年委員、民生・児童委員、スポーツ推進員、スタッフリーダーなど、子どもたちに関わっている地域の方々で構成されています。

日々の活動は、実行委員会から選任された安全管理員(スタッフ)の方々、有償ボランティアとして子どもたちを見守っています。

使命感を胸に!


実行委員会は「あだち放課後子ども教室実施要綱」および、各校の「実行委員会規約」により、役員構成や役割、「子どもの心を傷つけることのないように配慮し、一人の人間として大切にする」などの責務が定められています。また、「子どもたちの健全育成に情熱を持つ地域の信頼できる者」などの要件を満たした地域の方々を、安全管理員(スタッフ)として選任するのも実行委員会の重要な役割の一つです。

子どもたちの安全で健やかな成長は、実行委員会の皆さんに支えられています。



年末年始休業
のお知らせ

(公財) 足立区生涯学習振興公社
 12月29日(火)～1月3日(日)
 放送大学東京足立学習センター
 12月27日(日)～1月4日(月)

 公益財団法人 足立区生涯学習振興公社
公社HPがリニューアル!
スマートフォン対応になりました!

